

大学院国際看護学研究科 入学者選抜に関する公表

①試験問題、解答又は解答例及び出題意図について

区 分	2025 年度 国際看護学研究科(第Ⅰ期) 必須問題(英語 問題Ⅰ)
問題文	以下の英文を、200 字から 300 字で和訳しなさい。 In 2015, over 300,000 women died during or soon after delivery of a child. Wide disparities in maternal mortality rate exist between and within regions and countries, and the risk remains especially high in the developing parts of the world. The United Nations' Sustainable Development Goals (SDGs) has also highlighted the importance of reproductive, maternal, newborn and child health. Adequate access to maternal and child health (MCH) care is pivotal for progress towards the ambitious SDG 2030 target, and one way of achieving this is to incorporate novel technologies in MCH practices.
出題意図	グローバル社会に暮らす個人・集団、地域がもつ文化的背景、健康、医療システムなどおける課題について書かれた英文を科学的・論理的に理解する能力を判断する。

区 分	2025 年度 国際看護学研究科(第Ⅰ期) 必須問題(英語 問題Ⅱ)
問題文	以下の英文を、200 字から 300 字で和訳しなさい。 Cultural competence is the ability of a person to effectively interact, work, and develop meaningful relationships with people of various cultural backgrounds. Cultural background can include the beliefs, customs, and behaviors of people from various groups. Gaining cultural competence is a lifelong process of increasing self-awareness, developing social skills and behaviors around diversity, and gaining the ability to advocate for others. It goes beyond tolerance, which implies that one is simply willing to overlook differences. Instead, it includes recognizing and respecting diversity through our words and actions in all contexts.
出題意図	グローバル社会に暮らす個人・集団、地域がもつ文化的背景、健康、医療システムなどおける課題について書かれた英文を科学的・論理的に理解する能力を判断する。

区 分	2025 年度 国際看護学研究科(第Ⅰ期) 必須問題(小論文 共通問題)
問題文	看護職の倫理綱領条文 6、及びその解説を読み、多職種連携における看護職の役割について、自身の体験や時事的なトピックなどより、保健・医療・福祉提供の具体例を挙げ、キーワードをすべて用いあなたの意見を 400 字から 500 字で述べてください。 (キーワード:看護、擁護、倫理的) [条文及び解説] 条文 6:看護職は、対象となる人々に不利益や危害が生じているときは、人々を保護し安全を確保する。看護職は、常に、人々の健康と幸福の実現のために行動する。看護職は、人々の生命や人権を脅かす行動や不適切な行為を発見する立場にある。看護職がこれらの行為に気づいたときは、その事実を目を背けることなく、人々を保護し安全を確保するよう行動する。その際には、多職種で情報を共有し熟慮したうえで対応する。 また、保健・医療・福祉の提供においては、関係者による不適切な判断や行為がなされる可能性や、看護職の行為が対象となる人々を傷つける可能性があることを含めて、いかなる害の可能性にも注意を払い、人々の生命と人権をまもるために働きかける。非倫理的な実践や状況に気づいた場合には疑義を唱え、適切な保健・医療・福祉が提供されるよう働きかける。
出題意図	体験や時事的トピックの具体例を倫理的視点で捉え、条文 6 との関連により自分の考えを表す力を問う。例えば医療事故や高齢者虐待等につながると考えられるリスク場面を例に、対象者を擁護するための看護について論理的に思考し表現する力を評価する。

区 分	2025 年度 国際看護学研究科(第Ⅰ期) 選択問題(小論文 選択問題 看護実践科学分野)
問題文	ナイチンゲールの名言の一つとして知られる「看護師とは」の文章を読み、個々の持つ異なる背景や価値観の違いなど、多様性を重視する時代の看護について、自身の体験や時事のトピックなどより具体例を

	挙げ、キーワードをすべて用いあなたの意見を 400 字から 500 字で述べてください。 (キーワード) 看護、価値観、多様性 [看護師とは] 看護師は自分の仕事に三重の関心を持たなければならない。ひとつはその症例に対する理性的な関心、そして病人にたいする(もっと強い)心のこもった関心、もうひとつは病人の世話と治療についての技術的(実践的)関心である。
出題意図	ナイチンゲールの「看護とは」を参考に、多様性を重視する看護について自分の考えを表す力を問う。具体例を用い自らの意見を述べ、アート(art)としての看護について論理的に思考し表現する力を評価する。

区 分	2025 年度 国際看護学研究科(第 1 期) 選択問題(小論文 選択問題 公衆衛生看護実践科学分野)
問題文	日本で子育てをする外国人には、保健分野に限らず、福祉分野や教育分野での子育てに関する困難があることがわかっている。外国人が日本で子育てをする上で困難と感じることを 3 つ、その理由とともに、下記のキーワードをすべて使用して 400 字から 500 字で記述してください。 (キーワード) 文化背景、言葉、健康
出題意図	保健師は、地域住民の健康、生活を支援する専門職である。特に外国人両親への支援を行う際には言葉の壁があることを理解し、文化特有の生活背景を考慮した支援の必要性が考えられているかを意図している。

区 分	2025 年度 国際看護学研究科(第 1 期) 選択問題(小論文 選択問題 助産実践科学分野)
問題文	いわゆる「開発途上国」では粉ミルクが紹介されると、乳幼児死亡が増えたという報告がある。母乳栄養の利点が多い一方で、特に途上国では粉ミルクでの育児が子どもにとって健康上のリスクにつながる場合が多い。以下のキーワードをすべて用いて、途上国での粉ミルクの育児が子どもにとってリスクとなる理由を上げるとともに、その具体的な予防策について、自分の考えを踏まえて 400 字から 500 字で説明してください。 (キーワード) 安全な水、貧困、粉ミルク会社、母乳
出題意図	母性看護学での基本的な知識を踏まえて、「途上国」における現状認識や問題意識を確認する問題とした。また、テーマに関連した情報を用いて具体的なリスクと予防策を記述する能力から論理的な思考力と文章力を評価できる問題でもある。

区 分	2025 年度 国際看護学研究科(第 2 期) 必須問題(英語 問題 1)
問題文	以下の英文を、150 字から 300 字で和訳しなさい。 University hospitals and advanced treatment hospitals in charge of highly specialized advanced medicine require many graduates from four-year colleges and universities. In addition, with diversity in healthcare, net increase of nurses with broad perspective is expected to support people living in local community. In view of future needs, nursing universities are faced with the responsibility of fostering the next generation of nurses and researchers of nursing science. Furthermore, it is crucial for each and every nursing university educator to return to the roots of nursing education based on nursing science, and establish an educational framework which embodies the independent and unique nature of nursing science.
出題意図	グローバル社会に暮らす個人・集団、地域がもつ文化的背景、健康、医療システムなどおける課題について書かれた英文を科学的・論理的に理解する能力を判断する。

区 分	2025 年度 国際看護学研究科(第 2 期) 必須問題(英語 問題 2)
問題文	以下の英文を、150 字から 300 字で和訳しなさい。 If transcultural nursing is the synthesis of nursing and anthropology, then it is

	important to promote the interface of the two disciplines. Basic anthropological research data about human behavior is needed for nurses to test hypotheses in health care situations. Nurses need to see the utility of such basic knowledge. When the utility is seen and applied, nurses will generate more data on people in health care situations, for cross-cultural testing. However, before nurses can test basic data or generate new data, they need to see and experience the application of cultural information to health care situations.
出題意図	グローバル社会に暮らす個人・集団、地域がもつ文化的背景、健康、医療システムなどおける課題について書かれた英文を科学的・論理的に理解する能力を判断する。

区 分	2025 年度 国際看護学研究科(第 2 期) 必須問題(小論文 共通問題)
問題文	以下に示す看護職の倫理綱領(日本看護協会)の条文を考察し、災害時に看護職としてあなたがとる行動の具体例を 2 つとその根拠について、400 字から 500 字で述べてください。 [条文及び解説] 条文 16 看護職は、様々な災害支援の担い手と協働し、災害によって影響を受けたすべての人々の生命、健康、生活をまもることに最善を尽くす。 災害は、人々の生命、健康、生活の損失につながり、個人や地域社会、国、さらには地球環境に深刻な影響を及ぼす。看護職は、人々の生命、健康、生活をまもる専門職として災害に対する意識を高め、専門的知識と技術に基づき保健・医療・福祉を提供する。 看護職は、災害から人々の生命、健康、生活をまもるため、平常時から政策策定に関与し災害リスクの低減に努め、災害時は、災害の種類や規模、被災状況、初動から復旧・復興までの局面等に応じた支援を行う。また、災害時は、資源が乏しく、平常時とは異なる環境下で活動する。看護職は、自身の安全を確保するとともに刻々と変化する状況とニーズに応じた保健・医療・福祉を提供する。 さらに、多種多様な災害支援の担い手とともに各々の機能と能力を最大限に発揮するよう努める
出題意図	災害看護について体験や時事的トピックより具体例を挙げ、条文 16 との関連により自分の考えを表す力を問う。初動から復旧に至る具体的場面を例に、人々の生命、健康、生活を守る看護職の役割行動について論理的に思考し表現する力を評価する。

区 分	2025 年度 国際看護学研究科(第 2 期) 選択問題(小論文 選択問題 看護実践科学分野)
問題文	バージニア・ヘンダーソンは、「人間が生きるために共通にもっているニード、すなわち基本的欲求を自分で満たすことができない人に対して手助けをし、その不足している部分を満たすことができるようにすることが『基本的看護』である。」と述べている。この文章を参考に、あなたの考える「基本的看護」について具体例を挙げ、400 字から 500 字で述べてください。
出題意図	バージニア・ヘンダーソンの「基本的看護」を参考に、自らの看護観を表す力を問う。ニード論により人を全人的に捉え、人間が人間らしく生きることを支える看護について論理的に思考し表現する力を評価する。

区 分	2025 年度 国際看護学研究科(第 2 期) 選択問題(小論文 選択問題 助産実践科学分野)
問題文	妊婦の Aさんは、夫が日本の会社で働いているため、2年前より日本で夫と生活している。夫婦ともにネパール国籍であり、日本の在留資格を取得している。Aさんは日常会話程度の日本語が話すことができ、現在は週に 1 回、コンビニでアルバイトをしている。市販の妊娠検査で陽性判定となったため、夫とともに近所の産科クリニックの外来を初めて受診した。 以下にあるキーワードのうち5つを用いて、外来受診した Aさんへの正しい説明と看護師としての関わり方を、あなたの考えも含めて 400 字から 500 字で説明してください。 (キーワード) 母子健康手帳、妊婦健康診査、有料、無料、公費助成、出生届、出入国管理庁
出題意図	在留外国人の母子保健をテーマとして、その現状認識についてキーワードをヒントに用いて確認する。さらに、看護師としての関わりを具体的、論理的に表現する能力を評価できる問題となっている。